

整理番号 S-148

出 展 織物欠点解析事例集(第 3 集)

欠 点 名 たて縞(加工当たり)

品 名 ツイル(ウィンドブレーカ等スポーツ用)

試料形態 織物

組 織 2/1 綾

糸 使 い

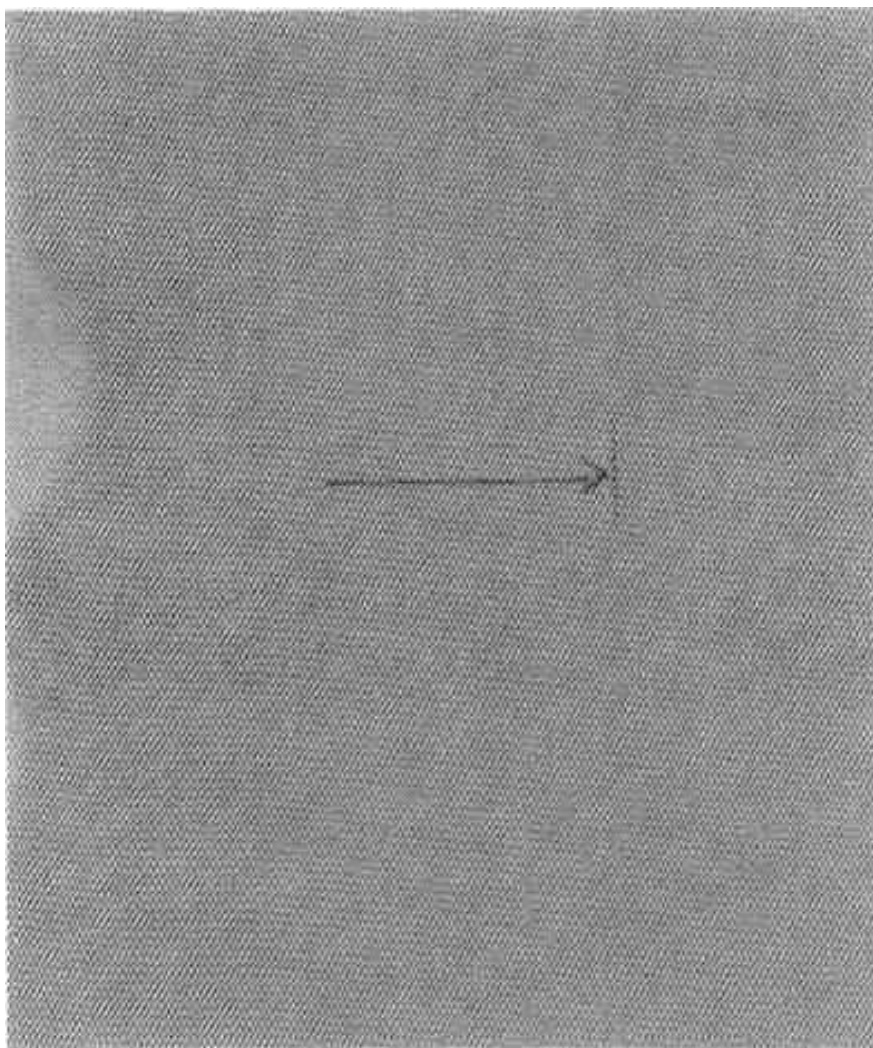
たて糸:ナイロン 100d/24f (S)200T/m

よこ糸:ナイロン 100d/24f 無撚糸

欠点発生状況

耳より 20cm 位の箇所にてたて縞が発現している。正常部との境目が明瞭でなく、3m 位の周期でわずかな蛇行部分があり濃く見えたり、淡く見えたりする。縞の幅は 3～4mm 程度である。製織はシャトルで、加工色 6 色中オレンジのみに発生。

試料写真



試験結果

(1)強伸度測定、(2)織縮み率測定など

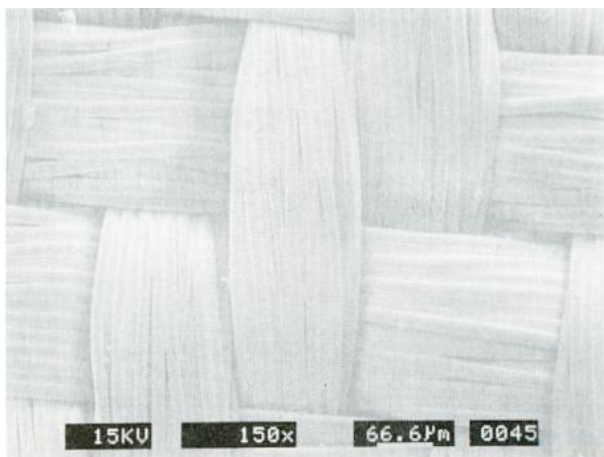
- ・正常部と異状部のたて糸について、強伸度、織縮み率、色差等の試験を行なったが両者間に有意差は認められなかった。

(3)電子顕微鏡観察



正常部分

- ・たて糸、よこ糸ともに組織点でわずかに均整なふくらみがある



たて縞部分

- ・たて糸、よこ糸ともに押圧された状態で、凹んでいる。組織点でのふくらみが全くない

所見

本欠点は物性試験では、正常部と異状部に有意差が認められず、製織中に発生したものではない。電子顕微鏡による観察結果から、加工工程で発生した通称当たりによるたて縞である。
